

やらんば！平戸
ひと(HITO) 響きあう宝島 平戸

広報 ひらど

Hirado City Public Relations

迎春

寒さに負けずに みんなで元気よく
べったん べったん!
～鮎川町児童公園～

Contents

新年のごあいさつ	▶ 02	学びの達人	▶ 19
平戸オランダ商館	▶ 05	みんなの図書館	▶ 20
森林を荒廃から守り、豊かな自然を育む	▶ 06	黒田市長体験記・HIRADOX-change	▶ 21
芸術を通じた国際交流	▶ 08	まちのひとびと	▶ 22
受章おめでとうございます。長崎県民表彰	▶ 10	市民の声 & 読者プレゼントコーナー	▶ 24
まちのできごと	▶ 11	いきいき通信⑦	▶ 26
まちのできごと②	▶ 12	平戸市からのお知らせ	▶ 28
きらり情熱人②	▶ 14	情報ひろば	▶ 34
平戸遺産～式内社々々伎神社跡	▶ 18	人口の動き・編集室からひとこと	▶ 36

2011
January
1
平成23年
No.064

Hirado City Public Relations

Hirado city Public Relations
2011 No.64
広報ひらど 平成23年1月号

古紙の再生紙を使用しています。
大豆油・大豆を配合しています。

編集・発行 平戸市庁舎 〒850-5192 長崎県平戸市若宮の上町1508番地3
TEL / 0950-22-4111 (代) FAX / 0950-22-2419
URL http://www.city.hirado.nagasaki.jp E-mail kouhou@city.hirado.jp
印刷 / 有限会社カンボクプリント

平戸じまんの天然ヒラメ

平戸の冬と言えばやっぱりコレ! 平戸ひらめまつり

平戸は、日本有数の天然ヒラメの水揚げを誇ります。身の締まった品のよい白身が特徴で、刺身やしゃぶしゃぶ料理が人気です。毎年好評の『平戸ひらめまつり』によって着実にファンが増えてきて、「平戸の冬といえばヒラメがおいしい」が代名詞になっています。

平戸の9つの宿泊施設、9つの飲食店で楽しめますので、どうぞこの機会に今が旬の平戸ひらめを味わってみませんか。

【開催期間】 1月15日(土)～4月3日(日)

【提供飲食店】

豊鯨、磯かつ、お食事処よ志乃、いけす居食家大徳利、海鮮居酒屋晴れたり曇ったり、コーヒー&ピザ大渡長者、寿司・割烹宝、寿司・割烹磯しげ、みなと寿司

【宿泊施設】

国際観光ホテル旗松亭、平戸千里ヶ浜温泉ホテル蘭風、平戸海上ホテル、平戸脇川ホテル、旅亭彩月庵、旅館田の浦温泉、青柳別館梅やしき倶楽園、大坪ホテル、ホテルグラスハウス

【お問い合わせ】 (社)平戸観光協会 ☎22-3060



江戸時代、日本最大規模を誇った鯨組の本拠地の平戸市には今でも鯨食文化が息づいています。鯨フェアは、昔ながらの伝統料理から現代風に考案した料理が味わえます。

【提供飲食店・宿泊施設】

外山料理店、お食事処ふくべ、くらた別館、山屋旅館、東富屋旅館、小川屋旅館、鯨見店、大敷食堂、豊鯨、磯かつ、めしどころ一楽、レストラン・ベイリーフ、レストラン・ナイスショット、コーヒー&ピザ大渡長者、海鮮居酒屋晴れたり曇ったり、割烹磯しげ、森藤食堂

【お問い合わせ】 観光物産振興課物産振興班 ☎内線 2275

◎今月の表紙

12月12日、鮎川町の児童公園で開催された、「津吉あかるくらぶ」の主催による、餅つき大会とイルミネーションの点灯式からの1コマ。住民のみなさんの協力により、きれいに修復された公園の完成を祝って、子どもからお年寄りまで多くの人が集まり、1日中にぎやかな笑い声に包まれていました。

温暖化防止のための国民運動

平戸市役所も参加しています。



◎人口の動き

■平戸市人口 / 36,322人(ー33)
男性 / 17,014人(ー20)
女性 / 19,308人(ー13)
■世帯数 14,407戸(ー7)

※()は、前月との比較
平成22年12月1日現在

Editorial

編集室からひとこと

新年あけましておめでとうございます。時が経つのは早く、私が広報ひらどの担当になって1年が経ちました。この1年、地域でのさまざまなイベントなどを取材させていただき、そこで聞き出すすべてが新鮮に感じました。また、みなさんからいただく笑顔は、大きな励みになりました。今後も親しまれる広報紙づくりに取り組んでいきますので、みなさんのご支援ご協力をお願いします。

新年あけましておめでとうございます。昨年は、多くのみなさんに広報ひらどの温かいご協力やご提言、ご指摘をいただきまして、ありがとうございました。今後もより市民のみなさんに親しんで読んでもらうために、携帯電話などで撮った写真を市民の声のコーナーに掲載します。ぜひ、お子さんやわがまちじまんなど、身近での出来事などを写した写真とコメントの投稿をお待ちしています。

新年 賀 謹

議会

行政



平戸市議会議長

竹山俊郎



平戸市長

黒田成彦

新 年明けましておめでとうござ
います。平成23年の新春を、
健やかに迎えられましたことを心か
ら喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、平
戸大橋、生月大橋通行料無料化は、
市町村合併後の一体感をさらに高め
るとともに、市民のみなさまや市内
企業の負担の軽減はもとより観光客
をはじめとした交流人口の拡大に寄
与したものと考えております。

また一方で、宮崎県での口蹄疫発
生は、平戸口中央家畜市場の競り市
の延期や防疫対策など畜産農家に大
きな影響をもたらしました。

市政マニフェスト実現のための取
り組みといたしましては、縦割りか
ら横断的な行政への転換を図るため
の「部長制導入」をはじめ、各地域に
出向いて地域の実態を把握するた
めの「移動市長室」、東アジア誘客を
目的とした福岡市、武雄市、嬉野市、
雲仙市との3県都市連携会議の立ち
上げなどに取り組んで参りました。

また、官民が連携し平戸観光の浮
揚を目指し立ち上げた「平戸市観光
戦略協議会」では、秋のイベントを
官民協働のモデルケースとして取り
組み、いくつかの課題を残しながら
も、企画・立案から検証に至る画期
的な仕組みづくりができたところで
あり、この秋のイベントをモデル
ケースに、春や夏のイベントにも活

新 年あけましておめでとうござ
います。

市民のみなさまには、希望に満ち
た新春を心新たにお迎えのこととお
喜び申し上げます。

平素は市議会に対し、深いご理解
とご協力をいただき、心より感謝申
し上げます。

わが国の景気の動向は、世界同時
不況による影響が今なお大きく尾を
引き、景気回復とは至っていない
のが現状であります。

また、昨年、政府は環太平洋戦略
的経済連携協定（TPP）への参加を
決定しなかったものの、関係国との
協議を開始するとしております。TP
Pは、関税撤廃の例外を認めない
完全な貿易自由化を目指した協定で
あり、これが実現するならばわが国、
ひいては本市農林水産業や地域経済
に深刻な影響を及ぼすことは必至の
情勢であります。このようなことか
ら、本市議会としても、議員提案と
いう形で、「環太平洋戦略的経済連
携協定交渉参加への慎重な対応を求
める意見書」を可決し、国に対し意
見書の送付を行ったところでござい
ます。

平戸市も合併して6年目の年を迎
え、黒田市長のもと、市民のみなさ
まがゆとりと豊かさを実感できる市
政振興に邁進していかねければなり
ません。

かしていきたいと考えております。

本年いよいよオープンを迎える平
戸オランダ商館の復元事業につきま
しては、順調に工事も進んでおり、
本年9月20日の開館に向け準備を進
めております。そして、平戸オラン
ダ商館を核としたまちづくりを展開
するため、官民協働のプロジェクト
チームも設置しており、この復元を
一つの契機として地域の活性化につ
なげていきたいと考えております。

産業地域活性化基金事業を活用し
整備を進めている田平港シーサイド
エリア活性化事業につきましては、
平戸市の玄関口である田平港に情報
発信機能、農水産物直売所、産直レ
ストラン等の観光・物流の拠点施設
を整備し、観光はもとより地元産業
の活性化を図るうとするもので平成
24年春のオープンを目指し整備を進
めて参ります。

本年も引き続き市政マニフェスト
の着実な推進を図るとともに、県と
の連携事業である「2011交流拡
大プロジェクト」をはじめ各種施策
を運動させ、「魅力と可能性の再検
証」と「連携強化と相乗効果による活
性化」をまちづくりのテーマに掲げ
ながら全国に誇れる観光経済都市の
構築に向けて邁進してまいります。
市民のみなさまのご理解、ご協力を賜
りますようお願い申し上げます。新年の
ごあいさつといたします。

しかしながら、自主財源に乏しく
地方交付税に依存した財政運営を強
いられている本市にとっては、普通
交付税の国勢調査に伴う人口減によ
る減額や合併算定措置が平成27年
度で終了し、その後は段階的に減額
されることから、財政運営はさらに
厳しいものになると予想されます。
したがって、今後も引き続き、行財
政改革に努めなければなりません。

また、現今の冷え切った経済情勢
の中で、企業誘致はままならない現
状にあるところから、本市の基幹産
業であります農林水産業、観光商工
業の振興に対する議会側からの視点
に立つた振興策を研究していこうと
いうことで、昨年、産業振興推進協
議会という任意の組織を設立し、今
日まで現地調査や各団体等との意見
交換会などを行い、よりよい方策を
見出すべく努力をしているところで
あります。

今後とも開かれた議会の構築を目
指すとともに、議会の果たすべき役
割を議員一人ひとりが重く認識し、
率先して自己研鑽に努めながら、平
戸市発展に寄与してまいれる所存であ
りますので、市民のみなさまの変わ
らぬご支援ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。この1年がみな
さまにとりまして幸せ多い年であり
ますようお願い申し上げます。新年のご
あいさつといたします。

新

春のお慶びを申し上げます。市民のみなさまにおかれましては、平成23年の新春を健やかに迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。平成21年11月に初当選させていただきました。この間、定例議会や委員会など平戸・長崎の往復の連続でした。

また、各地での会議やイベント、陳情視察とその都度、ご協力いただき大変お世話になりました。みなさんの地元をもっと良くしたいという熱い気持ちでひしひしと感じられました。本年も市長を初め、市行政幹部や市議会、区長のみなさんと協議しながら「平戸市」の声を県政に伝えたいと思っています。本県においては、諫干潮受け堤防排水門の開門、新幹線長崎ルート、石木ダム建設、県庁舎建設、キリスト教世界遺産登録、幹線道路整備など、大型プロジェクトの推進の課題があります。

このような中、中村知事のもと、「人が輝く」、「産業が輝く」、「地域が輝く」長崎県を実現するため、平成23年度から平成27年度までの5カ年間の「長崎県総合計画」を検討中であります。厳しい財政状況ですが、みなさまが安心・安全で生活できる環境づくりのため、今後とも一生懸命頑張りたいと思っています。みなさまのご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。結びに、平戸市のさらなる躍進と本年がみなさまにとりまして良い年でありますようお願い申し上げます。

県議会

長崎県議会議員

西川克己



教育

平戸市教育長

吉居辰美



新年明けましておめでとうございます。新しい年をつつがなく迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

教育は未来に対する先行投資であり、資源の乏しい日本では、人が最大の資源であります。将来を担う人材の人間力を高めるために、今、何をなすべきなのか、人育ての不易と流行を見極め、将来を見通した施策を行ってまいります。

平戸市教育委員会では、平成22年度に「平戸市教育振興基本計画」を策定し、「心の教育を充実し、学力の向上に取り組む学校教育の実現」、「学ぶ楽しさ、活かす喜びを育てる生涯学習の推進」、「温もりのある社会を作る人権・同和教育、平和教育の推進」、「たくましさ・やさしさをもつ青少年の育成」、「歴史を活かした市民文化の振興」、「健康で活力ある市民を育てる体育・スポーツの振興」を掲げその実現に向けて努力しているところであります。

また、生涯学習まちづくりを進めさせるため、生涯学習を単なる自己の趣味や教養を高めることにとどめることなく、学んだことをまちづくりに活かすことが更に進むよう、平戸の歴史や文化、自然のことなどを学ぶ講座の充実に努める所存です。

新しい年がみなさまにとりまして良き年であることを祈りし、新年のごあいさつといたします。

写真：常灯の鼻から見た日の出

2011
9.20 (Tue)
open

国指定史跡「平戸和蘭商館跡」復元建築物

平戸オランダ商館

4世紀の時を経て、甦る大航海時代の建築物

平戸オランダ商館は、1609年に設立された東アジア貿易における拠点の施設で、「平戸時代」と称されるほどの栄華の象徴でした。しかし、幕府による破壊命令の後、1641年に長崎出島に移転し、約33年の平戸時代は終焉を迎えました。

平戸市では、現在、1639年に完成した巨大な石造り倉庫の復元工事を進めています。この倉庫は、日本では初めての洋風の建造物で、約2万1千個もの砂岩切石や巨大な柱を使用しており、当時の日本人から見ると驚異的な建造物だったことが容易に想像できます。

平成20年10月に開始した工事は、順調に進んでおり、当時と同じ様子の白い外観についてはほぼ完成しています。今後は周辺の整備工事や展示関係の工事を経て、9月20日(火)に開館することになりました。

平戸オランダ商館フォーラムを開催

12月12日、北部公民館で「平戸オランダ商館1639年築造倉庫復元フォーラム」を開催。このフォーラムは、開館前のイベントとして、オランダ商館の歴史的な意味を再認識するために行いました。

講演では、オランダ人建築士のラウレンス・フィス氏が今回の復元工事に使った資料などを説明。そのことにより、今回の復元は、当時の姿を忠実に再現した貴重な建造物であることを強調しました。

パネルディスカッションでは、長崎県立大学教授の山田千香子教授をコーディネーターに、長崎県立大学の吉居秀樹教授と平戸城施設長の浦部知之氏が、オランダ商館の歴史的価値を認識した地域の取り組みについて話をしました。

また、2年前から長崎県立大学の学生が取り組んでいる今までの研究成果として、この復元倉庫を活用したプロジェクトについての発表を行いました。

TOPIX

市民劇団いかづちが熱演

今回のフォーラムの催しとして、平戸和蘭商館復元推進委員会(プロジェクトカロン)の監修により、結成された市民有志の「市民劇団いかづち」による「伝説・オランダ橋物語」の演劇を披露しました。

オランダ橋(幸福)を舞台に、時代を超えて伝わる恋模様を描いたストーリーを、藩士菊四郎役の神保裕行さんと、町娘おゆき役の町田順子さんを中心に、メンバー全員が熱演し、フォーラムに花を添えました。





間伐とは？

混みあった森林から曲がったり弱ったりしている木を抜き、森の中を明るく保ち、真っ直ぐ育てるために必要な作業。

間伐が遅れている森林



枝葉が重なり合い、互いの成長を阻害するとともに、光が入らずに暗い森となり地面には下草が育たない。

適切に間伐している森林



最適な間隔になることから、木は枝葉を広げ健全に育つ。また、地面に光が入ることで下草も育つ。

このような本来の役割を失った森林を、再生しようという取り組みが各地で行われています。県では、平成21年10月に「未来へと夢をつない

森林を再生する取り組み

の大災害につながる事が懸念されています。

「育てる森」を大会テーマに第33回全国育樹祭が開催されました。

「ながさき森林環境税」とは？

「ながさき森林環境税」は、かけがえのない森林を守り育て健全な姿で未来に引き継ぐために、平成19年4月から森林保全を目的として導入。平戸市でも、9カ所ある「ながさき水源の森」の整備や侵入竹林の整備などに利用されている。

また、県民参加の森林づくり事業として、下記のような取り組みに活用されている。

- 平戸市育樹祭
- 生月の森再生プロジェクト
- 田代町民みんなの楽しい森作り
- 平戸ツツジ植樹で地域住民の憩いの場作り(野子町福良池)

topix!

未来の子どもたちのために、みなさんも一緒に森林づくりに参加してみませんか。

■interview 地域全体で取り組む必要があります

先祖から受けついで森林も、現在は、全国的にも林業事態が成り立たず、後継者もない状態です。そのことから、平戸市でも森林の荒廃は進行しています。

森林は、個人の財産であります、水や環境、災害の面から、地域の環境保全の大きな役割を担っています。山が荒れると、川が荒れ、海が荒れると言いますが、豊かな自然の中で安心して暮らすために、森林の保全は必要不可欠なものです。

現在、森林組合では「ながさき森林環境税」を活用した森林整備を進めています。一見すると、平戸市は自然豊かな森林に囲まれていると思いがちです。しか

し、手入れが遅れ林内に光が入らないために、下草もない暗い森林が増えています。そういった森林は、保水能力がなく、山崩れや土砂災害が起こりやすい危険な状態なのです。

このような背景から、この森林の問題を、地域の問題として、地域全体で森林の間伐などを行っていく必要があります。



Yonekura Kaoru
平戸市森林組合
業務課長

米倉 薫さん
岩の上町

■topix! 第3回「平戸市育樹祭」が行われました

11月28日、鯛の鼻自然公園で、第3回平戸市育樹祭が開催。天皇陛下から下賜されたヤブツバキ苗の記念植樹や高性能林業機械の実演。場所を高越町市有林に移しコナラ苗450本を植樹。

開会式の中では、紐差小6年の松尾尚紀さんと西島知里さんが、「今、地球温暖化と言われる中、緑に囲まれた美しいふるさとを守るために、小さな苗木を植えます。この小さな活動がやがて大きな輪になって広がることを願います。そして、平戸市の豊かな緑を守り育てるとともに、次の世代へ緑の地球をしっかりと引き継ぎます」と、元氣よく育樹宣言を行いました。



荒廃の進んだ森林での間伐作業

森林の役割

古くから私たちの生活と深いかわりにある森林。森林には、雨を染込ませてゆつくりと川に流し出して、川の増水を防いだり、木の根が張りめぐらされていることで、山崩れを防いだりといった、「緑のダム」と呼ばれるさまざまな防災機能があります。

そして、森林に降った雨は、木の落ち葉などの養分を吸って地面にしみこんだり、ゆつくりと川に流れたりしていきます。この森林の恵みの栄養豊かな土や水は、昔から農業を支えてきました。

また、豊かな漁場の上流には、豊かな森林があると言われていて、これは、森林の栄養が川から海に運ばれることにより、土に含まれる鉄分やカルシウムなどのミネラルが、海の植物プランクトンの養分になっています。そして、植物プランクト

ンが豊富なことは、海の生物も多く生息することから、優良な漁場となります。

森林の力の衰退

このように、環境や生態系に大きな影響を与えている森林が、ここ近年、その役割を果たせなくなっていることが問題となっています。

日本では、戦後の復興などで木材の需要が増え、各地でスギやヒノキなどを植林してきました。しかし、その後の輸入材木の増加により、国内の林業は採算が取れなくなり衰退しました。

そのことにより、間伐をはじめとする森林の管理(手入れ)を行うことが出来ない状態となりました。この森林が、手入れをされず、放置され森林荒廃が進行していることが問題の要因なのです。

間伐などの手入れをしていない荒廃の進んだ森林は、昼間でも暗く光が届かず、地面には植物が育たないため、森林に多様な生物が生息しにくくなります。それに加え、木が増えることにより、木の成長がぶく、しっかりと地面に根を張ることも難しくなります。

このことから、山の斜面などをしっかりと安定させることが出来ずに、土砂流出や崩壊を招き、山崩れなど



を荒廃から守り、

豊かな自然を育む

【お問い合わせ】 農林課 農林整備班 ☎内線2263

12xHolland 2010

芸術を通じた国際交流
～オランダ人アーティスト平戸滞在記～

西暦2000年の「日蘭交流400周年記念事業」から始まり、今年で11回目となる「12xおらんだ」。オランダの様々な分野で活躍する芸術家を平戸に招いて、1カ月間滞在してもらい、その芸術をコミュニケーションの橋渡しとし、学校やサークルなどと共に、イベントやワークショップなどを展開しています。

この事業は、市民のみならずで組織される「12xおらんだ実行委員会」によって運営されています。事業名の「12」には、「1年を通していつも」、「x」（エックス）には、「回数・交流」また、「限らない可能性」という思いを込めてつけられました。

今回は、アネケ・ヘルムケンスさん（金属の彫像家と、イダ・クライテルプさん（石の彫像家）の2人の芸術家が、10月31日から11月27日まで滞在しました。

2人は、ワークショップで訪れた市内小学校で、アネケさんは、カラフルな針金を使った「空想上の生き物」を、イダさんが、「砕いた石を使って自由にイメージするもの」をテーマに児童たちと一緒に作品を作成し、2人の芸術家は、子どもたちの素晴らしい創造力に感動しました。

また、学校給食やグラウンドで一緒に遊んで児童たちとの時間を共有するなど交流を楽しみました。



▲大島小学校の児童たちと一緒に机を並べ、学校給食を初体験

イベントワークショップを開催した「田平公園光のフェスタ」や「いきつき勇魚まつり」などでは、市民のみならず市外からのお客さんと交流を深めました。



アネケ・ヘルムケンス
Anneke Hermkens



2

4



5

①アネケさんの作品（金属の彫像）制作では、廃鉄材を加工し使用②田平公園「光のフェスタ」イベントでのワークショップ③田平東小学校でのワークショップで、多くの児童と触れ合い、交流を深めた④平戸小学校でのワークショップ。テーマは「空想上の生き物」⑤平戸港交流広場でオランダ商館倉庫をモチーフにしたオブジェを披露



イダ・クライテルプ
Ida Kleiterp



8

7

⑥イダさんの作品（石の彫像）制作では、微調整を繰り返してイメージに近づける⑦自身の作品について紹介の後、花を題材に俳句を参加者全員で詠んだ「イダのお話し会」⑧宝亀小学校では、作品制作を通じ児童と触れ合う⑨平戸港交流広場で大学生と高校生に彫刻の指導を行う⑩花をイメージし、完成したオブジェを披露



9

お問い合わせ

市長公室政策推進班

☎内線2483

そのほか、生け花や書道などの日本の伝統文化や日本での生活を体験し、市民との交流を深め、お互いの文化や心に触れることができ大変喜んでいました。



▲念願だった生け花に初挑戦。鉄材とは、違った表現の難しさと奥深さを体感

廃鉄材をリサイクルし、空間に線を描くような作品づくりがテーマのアネケさんは、現在復元中の平戸オランダ商館の「倉庫」をイメージした作品を制作。イダさんは、オランダでも日本でも共感しやすい「花」をテーマに自然石を利用して花びらの作品を制作しました。

11月26日に平戸港交流広場で披露され市へ寄贈された、アネケさんの作品は、平戸文化センターの2階に、イダさんの作品は、平戸港交流広場の芝生スペースに展示されています。

「12xおらんだ」は、「ながさき阿蘭陀年」に併せた事業で、全く手探りの中からのスタートでした。当時、実行委員長だった寺山民蔵さんを始め、多くの関係者の努力と協力を「阿蘭陀年」事業の中で高い評価をいただき継続されることになりました。

「12xおらんだ」のシンボルであった平戸港交流広場の「門」のモニメントと入れ代わるようにオランダ商館倉庫の偉容が明らかに became a topic of conversation for many people, including the children and adults who were involved in the project.

Staff Interview



12xおらんだ実行委員会
実行委員長
町田 雅之さん

十数年前の秋、夜神楽見物の帰り道、オランダ人の会話が聞こえてきました。商館時代の平戸城下にも、このようにオランダ語が聞こえていたのだろうか、と感じたことがあります。13年前の秋、オランダ人フルート奏者との出会いと、商館当時と変わらないオランダ埠頭の波の音を耳にして「12xおらんだ」の構想がスタートしました。

PHOTO
まつの
できごと
NEWS

平戸瀬戸を望む絶好の
ロケーションを力走

12月12日、中瀬草原(田平町大久保免)で、「第13回たばら中瀬草原クロスカントリー大会」が開催され、男女別、学年別、距離別の各部門に市内外から約600人が参加しました。

選手のみなさんは、応援に駆けつけたみなさんの声援を受け、平戸瀬戸を見渡せる風光明媚な草原の中、高低差のあるコースを力走。ファミリーの部では、親子で手をつなぎ、ゴールを目指し懸命に走る姿が笑ましい姿が見られました。また、選手のみなさんは、会場で配られるあごだしうどんを食べ、強い風を受けて冷えた体を温めました。



当時の姿によみがえった名園、棲霞園

11月14日と15日の2日間、棲霞園(岩の上町)を、南九州大学環境造園学部造園学科(宮崎県高鍋町)の永松義博教授と学生や「庭を守る会」(内野茂樹代表)の約20人が清掃しました。棲霞園は、平戸城のふもとにあり、平戸松浦家第35代 熙(観中)が別邸として造らせ、西洋花壇も設けられた平戸を代表する庭園でした。永松教授は、20年以上前からこの庭園の調査を行っており、保存活動として、池の泥抜き、雑木の伐採などを実施。今後もボランティアでの保存活動を続けていく予定です。



いちばんじゃなくて、いいんだね！

11月19日、ふれあいセンターで、第10回生涯学習講演会を、元オリンピックランナーの松野明美氏を講師に招いて開催。「現役時代は常に一番を目指していました。2人目の子どもが、心臓病とダウン症で生まれ、その看病で疲れ、産まなければ良かったと思ったほど悩みました」と松野さん。「しかし、次男が懸命に生きようとしている姿を見て考えを変え、ずっと一番である事が幸せだと考えていたが、一番でなくてもいいんだ」などと自分の経験を踏まえて、命の大切さについて語りました。



平成
22年度

受章おめでとうございます
長崎県県民表彰

11月23日、県庁で、「平成22年度県民表彰」の表彰式が行われ、個人で104人、団体で14団体が表彰。本市からも、次の方々が表彰されました。

社会福祉功労



元民生委員・児童委員
富野 あさ子さん
(岩の上町・76歳)

多年にわたり民生委員および児童委員として、奉仕の精神をもって住民の指導・保護に尽力し、社会福祉の増進に貢献しました。

地方自治功労



元田助浦地区自治会長
山西 稔さん
(田助町・71歳)

自治会長として、地域住民と行政の調整や市勢の発展に尽力し、地方自治の振興に大きく貢献しました。

消防・防災功労



現平戸市消防団副団長
春野 留二さん
(岩の上町・63歳)

豊富な消防経験を活かし、副団長として防火思想の普及をはじめ、消防力の強化・消防防災体制の確立に貢献しています。

優良団体(教育文化)功労



生月勇魚捕唄の保存継承
生月 勇魚捕唄
保存会

郷土芸能である「生月勇魚捕唄」を保存・継承するとともに、諸行事に多数出演するなど、本県伝統文化の振興に貢献しています。

教育文化功労



現学校歯科医
永益 妙子さん
(田平町里免・73歳)

歯科医師として地域医療に精励する傍ら、学校歯科医として、児童生徒の健康管理に尽力し、学校保健の充実に貢献しています。

産業(水産)功労



現漁労長
松永 裕次さん
(生月町山田免・56歳)

まき網漁業の漁労長として、船員の定着、指導、漁労技術の向上へ尽力するなど、水産業の発展に貢献しています。

2010年風力発電の
ある風景
フォトコンテスト



松島 雄大さん
「エコロジーグラウンド
整備口ボ『風車』たち」



浜辺 昇一郎さん
「自然との融合」

日本風力発電協会が主催する「2010年風力発電のある風景フォトコンテスト」で、応募総数140点の中から、松島雄大さん(猶興館高校大島分校3年)と浜辺昇一郎(大島村的山川内)さんの作品が佳作入賞しました。

援護事業功労者厚生労働大臣表彰



長崎県戦没者遺族連合会監事
末永 次治さん
(岩の上町・77歳)

戦没者遺族援護功労

12月1日、厚生労働省内講堂(東京都)で戦傷病者、戦没者遺族などの援護事業に貢献した人に対する「援護事業功労者厚生労働大臣表彰」表彰式が行われ、本市からは、末永次治さん(岩の上町)が戦没者遺族援護功労表彰を受けました。

掛け声とリズムを合わせ、ゴールを目指す

11月27日、赤坂野球場(鏡川町)で、「第9回小学生10人11脚(5人6脚)競走大会」が行われました。この大会は、低学年は5人6脚、高学年は10人11脚で50メートル走のタイムを競うもので、市内小学校から16チーム144人が参加。スタート地点では、元気よく掛け声と足踏みをしてリズムを合わせ、レースに臨んでいました。各部門の優勝チームは次のとおり。

- 低学年の部 げんきっこ(平戸小)
- 高学年の部 NOKO・A・RA・SHIイレブンスターズ(野子小)



本を読んだ感想を元気よく発表！

11月28日、北部公民館で、「平成22年度児童読書感想発表大会」が開催されました。この大会は、読書を通じて子どもたちの考える力などを養うために毎年開催。市内小学校から選ばれた、各学年の代表23人が、本を読んで感じたことを元気よく発表しました。各学年の最優秀賞は次のとおり。

- 【1年】石田愛佳(中野)、【2年】寺田陶華(中野)、
- 【3年】赤木梨緒(度島)、【4年】高田皓平(平戸)、
- 【5年】安村太智(田平東)、【6年】赤木郁也(田平東)



幻想的な光で地域を灯すイルミネーション！

12月12日、鮎川町の児童公園で、「津吉あかるくらぶ」(小値賀渡会長)の主催による、餅つき大会とイルミネーションの点灯式が開催されました。この公園は、県有施設を借用して使用していましたが、遊具などの老朽化が進み危険な状態だったために、地区の有志が集まり、11月から遊具の修理などを行っていました。そして、この日は、地域から電飾などを集めて、地域みなさんが一緒になって、イルミネーションの飾りつけの作業を実施。暗くなって明りを灯すと、次々と歓声があがりました。



元気に育ってね！ワカメの養殖体験

12月14日、大島村漁協本所で、大島村漁業協同組合(浜辺晃組合長)などの協力によって、水産教室が開催されました。大島中学校では、2年生が毎年ワカメの養殖体験を実施。5月に種付けをして、水槽で培養させていました。その育てた種糸をロープに等間隔に差し込んだり、筒状の資材にまき付けたりの作業を実施。出来上がったロープや筒を沖の養殖場に運んで、海面の棚に取り付けました。順調に成長すれば3月ごろに収穫して、ワカメまんじゅうなどのワカメ料理を作る予定です。



かわいい園児たちが感謝の気持ちを込めて

11月22日、勤労感謝の日を前に、愛の園保育所の園児29人が平戸市役所を訪れました。園児たちは、黒田市長に、みんなで一生懸命に作った感謝状とクリスマスリースの飾り物、市長の似顔絵をプレゼント。そして、園児の代表が「いつもみんなのために頑張ってくださありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えました。黒田市長は、「今日はありがとうございます。これからも平戸市のために頑張ってください」とお礼の言葉を述べ、園児たちと一緒に記念撮影を行いました。



旬の元気な野菜を食べよう！

11月23日、たびら活性化施設で、食育講演会が行われました。この講演会は食の大切さをみなさんに考えてもらうために開催。ひらど新鮮市場参事の岩崎美佐子さんと環境アドバイザーの近藤孝子さん、平戸小学校栄養教諭の中村紘子さんが、それぞれ地域で行っている事例を発表しました。講演では、NPO法人大地ののちの代表の吉田俊道さんが、「生ごみをリサイクルして育てた元気な野菜を食べよう」、「旬の野菜を皮も芯も食べる」など元気な体を作るための食生活について、提唱しました。



南安市友好訪問団が来平、友好を永遠に！

11月23日、国際観光ホテル旗松亭で、中国福建省南安市の友好訪問団の歓迎レセプションを開催。南安市と平戸市は、平戸生まれの英雄「鄭成功」との歴史的なつながりにより平成7年に友好都市締結を行っています。歓迎のアトラクションとして、田助ハイヤ節保存会の踊りと北松農業高校の生徒による田平権現太鼓を披露。訪問団の陳剛市長は、「平戸市のみなさんは永遠の友人。両市の友好関係をさらに深めていきましょう」と話しました。翌日、一行らは鄭成功ゆかりの児誕石などを視察しました。



地域活性化を熱く語った研修会！

11月25日、平戸文化センターで、平戸市自治連合協議会研修会(平戸市自治連合協議会主催・木村孝市会長)が開催されました。今回の研修は、地域の活性化を図るための研修として、市民のみなさんにも呼びかけ、約350人が参加。講師に、ユニークな新政策をまちぐるみで実施し、その実行力が全国で話題の樋渡佐賀武雄市長を招いて、黒田市長との対談方式で実施。地域を元気にするための取り組みなどについて、2人で、時には笑いやユーモアを交えながら熱く語りました。





杜氏の西田國雄さん(大志々伎町、写真左上、左下)の長年の経験による技術や蔵人たちの酒造りにかける情熱を傾け作業を行う。西田さんは、「いい酒を作るためには、技術もさることながら、蔵の働く人の気持ちと一緒にすることが肝心」と語りました。

Column

びょうぶだけ 屏風岳

辻町、早福町
高さ 394m



酒造りには、多くの工程で水が使われており、非常に重要となる。福田酒造では、昔から屏風岳の湧き水を、酒造りに使用。豊かな自然がもたらす湧き水には、ミネラルなどの栄養分を含みおいしい酒の味の決め手となる。

●米が日本酒になるまでの作業工程

① 精 米

玄米は酒造の精米専用の機械で精米する。この精米する割合によって、大吟醸や吟醸、純米などの種類に分類される。

② 蒸 米

精米した白米を水洗いし、米に吸水させる浸漬の作業を行った後、蒸し釜に入れて蒸し上げる。米の洗いや蒸し加減が麴の出来具合に大きく関わる。

③ 麴

蒸米に種麴を散布し、温度と湿度を調節し、麴菌の増殖を行う。酒造りは「一麴、二酛、三造り」と言われるように、酒造りで最も大切な作業となる。

④ 酒 母

蒸米と麴と水を丹念にすり合わせ、酵母を大量に培養する作業。これを「酛」と言うが、酒の母と言う意味から「酒母」とも言う。

⑤ 仕込み

酒母に蒸米、麴、水を加えてタンクの中で発酵させます。「三段仕込み」と言って3回に分けて発酵させる。日本酒になる前の発酵中のものを「もろみ」と言う。

⑥ しぼり

熟成したもろみを木綿に入れて丹念に絞って、原酒となる。

⑦ 貯 蔵

殺菌と酵素の活動を止めるために火入れを行う。約半年から1年ほどタンクで熟成させてから出荷する。



伝統を守りつつ、その時代にあった酒造りを目指しています

左から

福田 詮さん(58)

福田 竜也さん(28) 志々伎町

東京農業大学醸造科学科卒業後、酒類総合研究所で学んだ後に帰郷。父親で社長の詮さんと親子で、伝統の手法を貫きながら、こだわりの酒造りを常に追求している。



長い歴史によって培われた こだわりの銘酒造り

平戸の産業を支えるために、まちで情熱を注いでいる人にクローズアップ

酒造りは、全国的にも高い評価を受けており、平成22年5月に全国新酒鑑評会で金賞を受賞し、平成22年11月に福岡国税局酒類鑑評会で4年連続の金賞を受賞しています。

今回は、4年前に平戸に戻って、酒造りに情熱を注いでいる福田竜也さんに話を伺いました。

「大学の醸造科学科や酒類総合研究所で学んだ後に、平戸に戻って酒造りに取り組んでいます。日本酒の製造は、非常に多くの作業行程を経るもので、手間を惜しまずに気持ち、まじめに昔の人たちの知恵と技術の結晶です。この伝統の手法を継承しつつ、その時代にあった酒造りを常に心がけています」と福田さん。

「原材料については、水は昔ながらの屏風岳の湧き水を使用しています。酒造りに適している米の品種である山田錦やレイホウは、杜氏や社員など契約した農家に作ってもらっています。そして、今は少なくなっていますが、精米から行っているなど、原材料となる水と米にもこだわりのもって製造しています。

このように、地域の恵みの産物であるおいしい日本酒を、多くのおみなさんに味わってもらいたい」と、伝統ある酒造りを、継承していくための熱い情熱について語っていただきました。

日本酒は古くから、日本の文化に欠かせないものであり、慶事や祭り事になくはならないものであるとともに、御神酒と言われるように神事で使われる神聖な飲み物でした。それは現在でも変わらず、結婚式や家の建築に行われる儀式に使われたり、お正月といった節目の行事などに使われたり、私たちの生活に密接に関係しています。

しかし、現在のライフスタイルの多様化などにより、日本酒の消費量は減少しており、それに伴い製造する蔵元も減ってきています。そういった中、先人たちの伝統の製法を受け継ぎ、常にこだわりの酒造りに取り組んでいる福田酒造を訪れました。

志々伎町の屏風岳のふもとで志々伎港を目前に見渡せる風光明媚な場所に、福田酒造はあります。創業は320年前で、平戸藩主より製造の許可を受けて製造をはじめた伝統ある蔵元です。その伝統を受け継いだ



式内社志々伎神社跡

Vol.56

志々伎山(標高347m)は山頂部が削りとられ先端が尖る奇観を見せています。この奇観が古くから海の航海での自然の標識の役割を果たし、また人々の信仰をも集めることになりました。

この信仰が形になったものが、志々伎山を含み周辺にある上宮中宮、地の宮・邊津宮・へつのみや、沖の宮(沖津宮・おきつのみや)の四宮で、これを総称して志自岐神社と呼ばれています。

志自岐神社は、平安時代に成立した「延喜式」神名帳に名前があり、この神名帳に記録されたものが式内社と呼ばれ、肥前国では四社しかなく、その歴史が古いことがわかります。また祭神である十城別王は、海上交通の守護神として祭られています。

上宮とよばれるのは志々伎山山頂で、石祠が祭られています。四



▲現在の志自岐神社



▲志自岐神社 中宮跡

宮の中でも最も早く創建されたものです。この上宮に行くには、一昔前までは、靴を脱いで登るほど神聖な場所とされていました。中宮は、現在の社殿が建つ場所から200m程登った場所になります。石垣で囲まれた150mの敷地が残り、そこに上る石段などから当時の様子がしのべれます。現社殿は神宮寺(神社内に付属して建てられた寺)であった円満寺

の屋敷があったと推定され、寺屋敷と呼ばれていた場所です。地の宮は古い時代には西海を警備する人々のための武器庫があったと伝えられています。沖の宮は祭神である十城別王の陵墓ともいわれ永い期間こちらにも入ることが禁じられるほど、神聖な場所とされていました。確証はありませんが、海岸より古墳時代の代表的な焼き物である須恵器などが表面採集されたとの記録もあり、古墳時代の何らかの施設(お墓)があったのではないかと考えられます。志自岐神社では今日でも色々な神事が執り行われ、地域の人々に大切に守られています。



▲志々伎山 遠景

文化財DATA

- 名称 式内社志々伎神社跡
- 種別 県指定有形文化財(史跡)
- 指定年月日 昭和49年7月2日
- 所有者 志自岐神社
- 所在地 平戸市野子町3172番地他

日本の伝統文化を次世代に伝えたい

社会に出たとき、茶道で身に付けた丁寧な物腰とてなしの心が役に立てればと願い、指導しています。

林田 チズ子 学校支援ボランティア

仲間と始めた茶道で、張りのある生活を送っています。



学んでみよう そこには新しいあなたとまちキラリ

生徒指導室の片隅にしつらえた茶の湯コーナーで母校の猶興館大島分校の生徒たちに茶道の指導をしている人がいます。林田チズ子さんです。40歳を過ぎ、公民館活動で茶道に出会い、仲間たちと楽しく学ぼううちに、茶道の持つ奥深い魅力に引き込まれ、仲間と励まし合い10年かけて師範免許を取得しました。その後、師範として指導する傍ら、平成2年から母校の生徒たちへボランティアで茶道の指導を行っています。生徒たちは、型を覚えるとだんだんと所作が落ち着き、心を込めてお茶をたてられるようになります。



生涯学習実践人 林田 チズ子さん
◎大島村前平(73)
大島村公民館運営審議会委員。趣味は編み物で、最近になって、日本舞踊を始めた。着物が着こなすようになって、家より外に出て、友達とおしゃべりするのが大好きな社交派。

それぞれ成長の仕方にも個性があり、伸び悩んだり急に良くなったりと驚きがあるし、とても新鮮です。この子たちが、社会に出て、茶道で身に付けた丁寧な物腰とてなしの心が役に立って、大事な日本の伝統文化と一期一会といった茶道の感性を次世代に伝えていけるようにと願っています。大島地区の成人式に毎年招かれ、子どもたちから教えてもらってよかった、との感謝の言葉が、何より嬉しいと、やさしく話してくれました。

黒田市長の平戸初体験記

vol.12

茶道鎮信流の「平戸三心茶会」

茶道鎮信流は、旧平戸藩第十一代ご当主・松浦鎮信（天祥）公を始祖として現代に伝わる武家茶道です。その理念は、鎮信公が「茶道を又武両道のうちの風流」として位置づけ、命を捨てることも厭わぬ武人が平常心を保ち、「強く美しく」生きる心を茶によって、培おうとしたもの（鎮信流公式HPより抜粋）としています。

今回開催された第9回平戸三心茶会は、松浦家第三十四代松浦静山公の生誕250周年を記念し、静山公の功績を偲ぶ趣旨で開催されましたが、私は正客として夫婦でお招きを頂き、新井副市長らと



▲松浦史料博物館本館で宗家ご夫妻のおもてなしを頂き、厳粛な中に伝統文化の重みを実感しました。

「人格形成の手段として茶はむろん補足的なものでありますが、自分の心を磨き、穏やかで心細やかでありながら自我を制御出来る強い人間に自らを高めるといいうことが求められなければならない」と生きていく上でのお論しを賜り、心が洗われるような感銘を受けました。



▲松浦章公の私邸を初めて訪問させて頂き、鎮信流平戸支部の永益支部長のご挨拶を受けました。

ともに出席しました。呈茶は、松浦史料博物館本館と離れの茶室「閑雲亭」、宗家松浦章公の私邸の三会場で行なわれましたが、宗家ご夫妻の心温まる歓迎や鎮信流平戸支部、長崎支部の方々の厳粛な中にも配慮の行き届いたおもてなしに、身の引き締まる思いと伝統の重みに感動しました。

国際交流員

レムコー・フロライクの

HIRADO X-change

平戸と世界をつなぐコーナー

オランダのお正月

デ・ベステ・ウェンセン！（オランダ語で：願いがかないますように！）。オランダ人は友達や同僚、親戚などに年が明けてから最初に会う時にこのあいさつを使います。オランダのお正月にはさまざまな伝統的な習慣がありますが、12月31日の夜にオリーブレン（レーズン入りの真丸ドーナツ）を食べることと夜12時になってから花火することが一番に思い浮かびます。

そして、新年の活発なスタートを望む人は、50年前に始まった「新年潜水」というイベントに参加します。このイベントは、新年に飛び込むというテーマで元旦の寒い中に（霧下になる場合も多いです）、海、そして凍っていなければ川や湖で泳ぎます。「新年潜水」と呼ばれていますが、潜水せず、10秒ぐらいしか泳がない人がほとんどです。現在オランダの多くの場所で行われていますが、スケベニンゲンという地方の砂浜の「新年潜水」が、一番有名で毎年1万人以上が参加します。オランダの有名なスーパ会社「アールデン」になって、オランダ色のオレンジ帽子をもらうので、海がオレンジ帽子をかぶっている人で溢れています。



私は今年、オランダの海での挑戦はしませんが、今年の9月にオープンするオランダ商館が成功するために挑戦したいと思っています。みなさんの願い事もかないますように！



としょかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの新着図書があります!!

『KAGEROU』

著／齋藤 智裕
出版社／ポプラ社

「第5回ポプラ社小説大賞」で、大賞を受賞された、「水嶋ヒロ」こと齋藤智裕さんの処女作です。執筆活動に専念するため今年9月に所属事務所を退社したばかりですが、俳優として演者から、創作者としても活動にも注目したい1冊です。

平田



『しめかざり』

文／絵／森 須磨子
出版社／福音館書店

お正月、色んなところに飾られる「しめかざり」には、作る人やかざる場所、地域によって様々な形があります。そのしめかざりの意味や作り方、特徴的な形をしたものなど、しめかざりについて学習できる1冊です。

平永

『毎日楽うま！冬レシピ2011』

編・出版社／オレンジページ

冬の晩ごはんの主菜になるレシピを、旬食材、肉、魚介、野菜、卵・豆腐の主材別に紹介。持ち寄りパーティレシピ、素材1つでできる副菜とおつまみなど紹介。お鍋料理になりがちな冬の晩ごはんのメニューを考えるには、おすすめの本です。

平

『一生疲れない体をつくる免疫アップ健康術』

著／石原 結實
出版社／アスコム

免疫力がアップする運動の方法、正しい呼吸法など免疫力を簡単にアップさせ、たった疲れを取り除く実践的な生活パターンを解説します。免疫力をアップして、冬の風邪や疲れ対策にもおすすめです。

平大



『うさぎのまじっく』

作／せなけいこ
出版社／鈴木出版

干支にちなんで「うさぎ」の絵本をご紹介します。手品師のおじさんの帽子から、ひっぱり出されるなんてもうまじっく！うさぎはみんなに愛されたいから自分マジックの本を読んで勉強することに…。うさぎの頑張っている姿がかわいらしい絵本です。

南

『王子のきつね ちびまる子ちゃんの落語6』

編・著／土門トキオ
作・絵／日本アニメーション
出版社／学研教育出版

テレビでおなじみのちびまる子ちゃんのキャラクターたちが、「王子のきつね」「たぬき」「元犬」など動物が出てくる古典落語を小学生に分かりやすく紹介している1冊です。

生

※●：平戸図書館 ●：永田記念図書館 ●：南部公民館図書室 ●：生月町中央公民館図書室 ●：田平町中央公民館図書室
★：大島村公民館図書室

～図書館からのお知らせ～

平戸・永田記念図書館開館時間：午前10時～午後6時（金曜日午前10時～午後7時）

平戸図書館 ☎22-4017

◎休館日／1日●～3日●（年始）・4日●・11日●・18日●・25日●・30日●

●1月の主なもよおし●

■おはなし会／毎週土曜日 午後2時～
■赤ちゃんおはなし会／12日● 午前10時30分～ 北部公民館 和室大

永田記念図書館 ☎28-0128

◎休館日／1日●～3日●（年始）・4日●・11日●・17日●～20日●（蔵書点検）・25日●・30日●

●1月の主なもよおし●

■おはなし会／15日●・22日●・29日● 午後2時～ 市ふれあいセンター児童室
■映画会／8日● 午後2時～ 市ふれあいセンター児童室
・新・泣いた赤おに（20分）
・14ひきのさおいふゆ（20分）

図書館講座参加者募集中です！

講座名 「布ぞうりづくり」

と き 1月23日（日）午後1時30分～

場 所 北部公民館

対 象 小学4年～大人

締 切 15人（定員に成り次第締切ります）

お問い合わせ 平戸図書館





まちだ 町田 哲平さん・弘美さん (大久保町)
そうすけ 颯助くん (H22. 1. 8生)

- 呼び方「そうすけ」
- 好きな遊び「音楽に合わせて踊ること」
- 興味を持ち始めたこと「手を引かれて歩く練習」
- 天使のしぐさ「首をかしげながらの笑顔」

「元氣いっぱい育ててくれることが一番の願いです」

出産前に子育てについていろいろと話を聞いていましたが、実際に子どもが生まれ、こんなにも子育ては大変なのかと実感しました。それでも、家族や周りの人たちの支えもあり、少しずつ親として成長できていると感じています。今は、我が子の日々の成長を見ることがとても楽しみです。周りにあるいろいろなことに興味津々な姿は、とても愛らしく、幸せを感じます。この幸せを私たち家族で大事に見守りながら育てていきたいと思っています。



かどや 門屋 尚徳さん・京子さん (大久保町)
さゆ 咲優ちゃん (H22. 1. 20生)

- 呼び方「さゆちゃん」
- 好きな遊び「いないいないばあ」
- 興味を持ち始めたこと「ダイエットサプリのCM」
- 天使のしぐさ「笑顔で首をかしげる」

「素敵な笑顔で、周りに優しくさを咲かせてね」

もうすぐ歩き出しそうな勢いの咲優ちゃん。最近では色んな音楽やおもちゃ、花に興味を持ち、「きゃっきゃ」言いながらいつも動き回って遊んでいます。仕事から帰ってきたパパを見て、満面の笑顔でお出迎えされるとそれだけでその日の疲れも飛んでいくよ！ありがとう。これからも、パパとママの元気の源でいてください。春になったら家族みんなで、弓道場の桜を観に行こうね。きっときれいに咲いていると思うよ。

募集しています

大募集！「まちのひとびと」へあなたも投稿しませんか？

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介し、私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「なかよしおやこフォト」

発行月に誕生日を迎える6歳まで(未就学児に限る)のお子さんとそのご両親、またはどちらか一方を募集します。掲載は、先着2組の家族まで。申込期限は、発行月前の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

○応募方法 写真に名前・住所・電話番号・メッセージ、家族紹介文を添えて郵便、またはEメールにてご投稿ください。※写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載とは限りませんのでご了承ください。

あて先 〒859-5192 平戸市岩の上町1508番地3 市長公室秘書広報班 E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

Town's People CLOSE UP!

まちのひとびと

Club Introduction

クラブ紹介

「グランディオス五稜南部」 「人間的にも成長できることを目標に！」



活動日/毎週火・木・土曜日
午後4時30分～午後6時30分(火・木曜日)
午前8時30分～午前11時30分(土曜日)
活動会場/津吉小学校グラウンド(南部FC)
細差小学校グラウンド(五稜SC)
志々伎浦漁港公園
対象者/中部・南部地区の小学生
連絡先/津吉小学校 ☎27-0019
部員数/50人 参加費/1,000円(月額)
代表/武次 太郎さん(鏡川町)

グランディオス五稜南部は、五稜SCと南部FCが児童数減少により、一つでも多くの公式戦や大会に合同で出場するために、昨年一つのチームとして登録しました。グランディオスという名前は、平戸と交流が深いオランダの言葉で「雄大な」、「壮大な」という意味があります。トレーニングは、紐差や根獅子、津吉の各小学校グラウンドで行い、志々伎浦漁港公園で合同練習を月に1、2回行っています。サッカーの技術はもちろんですが、あいさつや友だちとの接し方など、チーム名のように人間的にも大きく成長できることを目標としています。昨年は、5、6年生が主体のAチームが平戸の新人戦などで優勝、県大会に参加し、4年生以下のチームも多くの大会を経験しています。当クラブには、サッカーが大好きな子どもたちが集まっています。興味がある人は、ぜひ一緒にサッカーをしませんか。



「手あみの会」 「親睦を兼ねた、楽しい集まりです」



活動日/毎週水曜日 午前10時～正午
活動会場/北部公民館和室(小)
対象者/どなたでもOK
連絡先/代表 ☎23-2359
部員数/11人
参加費/2,000円(月額)
代表/内野 幾代さん(岩の上町)

手あみの会は、おとしの7月に発足して1年半のまだまだ若い会です。素材となる毛糸を会員みなで持ち寄り、出来上りを楽しみにそれぞれ思い思いの編み物をつくり活動しています。編み物は、編んでいく順番や糸の組み合わせ方など数字と切り離せない作業です。また、指を使う作業ですので、頭の運動や脳の活性化にも最適な趣味だと思っています。編み人が「丁寧になる」という気持ちが入り完成した作品は、とてもきれいです。洋服はもちろん、帽子やブローチなどアクセサリーもつくれる編み物の魅力は、毛糸と編み棒さえあれば、洋服から小物まで、さまざまなものをオリジナルでつくれることです。現在、会員を募集しています。一人でも多くの人に手編みの魅力を知ってもらいたいと思っています。ぜひ一度、北部公民館に見学に来てください。





PRESENTS

読者プレゼントコーナー

福田酒造「じゃがたらお春と朝しぼりのセット」を5名様にプレゼント!

志々伎町にある福田酒造は、創業320年の伝統を誇る酒蔵です。福田酒造では、日本酒と焼酎を製造していますが、特に人気のあるのが焼酎の「じゃがたらお春」です。この製品は、県産品の馬鈴薯での焼酎造りを蒸留、貯蔵の技術を研究して開発。新鮮な馬鈴薯を原料にし、「のみやすく、すっきりした」味わいが特徴で、全国からの注文やお土産品として大変好評です。

また、環境にも配慮しており、醗酵が終わった焼酎もろみを二次利用した、もろみ酢や堆肥づくりを行っています。今回は、「じゃがたらお春」と酒蔵でしか味わえない、しぼりたての日本酒で酵母がまだ生きたままの「朝しぼり」のセットを5名様にプレゼントします。ぜひこの機会に味わってみませんか。

◎プレゼント品についてのお問い合わせ

福田酒造株式会社

〒859 - 5361 平戸市志々伎町 1475

TEL 27-1111 FAX 27-0320

※プレゼントは、事業所などから提供をいただいています。

◎あて先

〒859 - 5192 平戸市岩の上町 1508 番地 3

市長公室秘書広報班

「市民の声&読者プレゼントコーナー」係

▼F A X 22 - 2419

▼E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

※市ホームページからも投稿することができます。

※個人情報の取り扱いについては、「平戸市個人情報保護条例」に基づき適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取り扱い事業者に提供いたしますのであらかじめご了承ください。

市民のみなさんからの おたよりお待ちしています。

郵便、FAX、E-Mailで、氏名(ふりがな)、年齢、性別、住所、電話番号、ペンネームまたはイニシャルを記入の上、広報ひらどを読んだ感想や取り上げてほしい話題や記事、平戸市への思い、あなたの身近な出来事などを書いてご応募ください。

お便りをいただいた人の中から抽選で5名様に上記商品をプレゼント。応募締切は1月24日(月)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

携帯電話で写したベストショットを広報ひらどに載せてみませんか

このコーナーでは、市民のみなさんからのおたよりのほかに、みなさんが撮影した写真も募集しています。「お子さん」や「イベントに参加した様子」、「わがまち自慢」などの写真にコメントをつけて応募してください。

写真は、携帯電話やデジタルカメラで撮影したものをメールで、kouhou@city.hirado.lg.jp のアドレスまで送信してください。

そのほか、写真以外でも地域でのイベント開催の情報やまちの話題などの情報もお持ちしています。

●著作権や肖像権を侵害するものは掲載できません(本人の了承や被写体の撮影の許可を事前に得てください)。

●応募していただいた写真は、広報などの市の発行物などに使用することがあります。予めご了承ください。

募集中!



市民の声

Citizen's Voices

このコーナーは、広報ひらどの読者のみなさんからの声を伝えるページです。広報ひらどへの感想、平戸市への思い、身近な出来事など、たくさんの声をお寄せください。

今回の応募総数は、12通でした。

私は、平戸市民ではありませんが、平戸に住んでいて広報を読ませてもらっています。平戸の情報が満載で、読みやすいなと思っています。
12月号の表紙に載っていた「乳幼児ふれあい子育て体験」、とても良いことだと思います。どんどんこういう機会が増えてくれればいいですね。

(まろんちゃん 51歳女性)

「ひおうぎ貝」は、対馬に住んでいたころから、その存在は知っていましたが、漢字で「緋扇」と書くことを始めて知りました。
漢字で表すと、貝の美しさ、豪華さがより際立つと思います。

(匿名希望 54歳男性)

私は、昨年の6月に平戸市に住所を構えました。毎日、山の竹や草の根、木を切り家庭菜園を楽しんでいます。「ひおうぎ貝」を食べてみたくて応募しました。

(匿名希望 女性)

12月号の広報ひらどの表紙を見て、とてもほほ笑ましく思いました。核家族化や少子化で身近に赤ちゃんと触れ合う機会がない世代にとっては、新鮮な経験だったのではないのでしょうか。
このような世代間交流を通じて命

の大切さ、自分の存在価値をあらためて感じてほしいと思います。赤ちゃんを抱えている2人の男の子の表情がすごく良かったです。

(虹子 28歳女性)

先日、子どもの駅伝大会がありました。坂道を苦しそうに走る姿を見ると、つい、かわいそうになつてしまいましたが、代わることは、もちろんできません。

しかし、しっかりと自分の力を出しきれた様子で、本当に「良かった〜!」と思いました。

(クリームパン 女性)

先日、車の運転中に車道へイノシシが飛び出してきて、びつくりしました。しかも、子どもを数匹連れた大家族!年々、イノシシによる農作物の被害が深刻化していますが、何とか共存して行けるといいですね。

(こたつ 25歳男性)

娘の活動の影響で、最近、原爆に関する本を読んでいます。

広島・長崎で二重被爆した人の証言を綴った「キノコ雲に追われて」という本に山口彌さんという人が登場します。

残念ながら山口さんは、昨年1月に亡くなりましたが、90歳を迎えてから核廃絶を求める活動を始めまし

た。本当に、頭が下がる思いでした。今は、私にも何かできることはないかと原爆の犠牲になった人たちに鎮魂の意を込めて鶴を折っています。無心に鶴を折っている自分自身に、ときどき笑うこともあります。日課になっています。童心にかえった様で、とても楽しいです。

(ちーちゃんママ 47歳女性)

いつも楽しく拝見しています。平戸は自然がたくさんあり子育てをするには素晴らしいと思っています。家にも3人子どもたちがいます。来年一番上の子が小学生になります。まだまだこれから遊び盛りです。特に休日は外遊びが大好きです。しかし、平戸には大きな公園が無いように思います。休日をはたして楽しく過ごせるちよつと大きな公園があればと思っています。

(はあちゃん 30代女性)

【担当部署からの回答】

現在の公園施設としては、田平公園や平戸大橋公園を多くの方々に利用していただいています。

そのほかにも市内の各地には、遊具を備えた公園がありますが、大きな公園整備という点では、現在のところ新規整備の計画はございません。

※このほか、4通のお便りがありました。

◎「一時預かり」実施幼稚園一覧表

幼稚園名	対象者・サービス内容
やよい幼稚園	対象児童 1歳6カ月～就学前
	利用日 月～土(祝日・年末年始休み)
	利用時間 午前8時～午後6時
	費用 1時間200円 給食費250円
カトリック山田幼稚園	対象児童 2歳～5歳
	利用日 火・水・木(祝日・年末年始休み)
	利用時間 午前8時～午後2時
	費用 1時間200円 弁当持参

◎「一時預かり(保育園)」の保育料

年齢区分	利用料 (1日当たり)	給食費	合 計
0歳児	1,700円	300円	2,000円
1・2歳児	1,500円	300円	1,800円
3歳児	1,200円	200円	1,400円
4・5歳児	1,000円	200円	1,200円

(給食費、おやつ代含む)

※半日の利用料は、半額となります。

※保育園によって保育料が異なる場合があります。

※「長崎県ママのしあわせプレゼント一時保育等利用券」(2,000円分)が利用できます。

病気などで子どもを見ることができないときに利用してください!

学童保育・一時預かりサービス



育児と家事に大忙しのお母さんの多くは、病気をすれば、子どものお世話ができずに、病気なんてできないと思ひ、悪戦苦闘しているのではないのでしょうか。

そういった病気などの困ったときに、子どもを一時的に預かってもらうサービスとして、「一時預かり」と「学童保育」がありますので、ぜひ利用してみませんか。

【お問い合わせ】 福祉課子育て支援班(☎内線2572)

健康・福祉

いきいき通信

health and welfare information

vol.07



「一時預かり」サービス

乳幼児を対象に、保育園や幼稚園が行う「一時預かり」のサービスがあります。

通常、子どもを保育園や幼稚園に入所させておらず、家庭で保育をしているお母さんが、病気など二時的に保育を必要とする場合に、保育園や幼稚園が保護者に代わって保育をすることがあります。

▼利用対象
一時預かりは、保護者の病気や出産、冠婚葬祭など緊急時の場合。保護者がパートタイムなどで週に1～3日働く場合。育児や家事などの負担を解消する場合といった、一時的に子どもを預かる場合が対象になります。

▼利用方法
利用する際は、所定の申請書に必要事項を記入の上、登録をしてからの利用となります。

希望する人は、利用したい保育園と幼稚園に直接ご連絡ください。連絡先は、下表の「一時預かり」実施保育園一覧表と次ページの「一時預かり」実施幼稚園一覧表を参照してください。

※これまで使用してきた名称の「一時保育」と、内容は変わらずに「一時預かり」の名称に統一されました。

「休日保育」サービス

「一時預かり」は、日曜・祝日の利用ができませんので、次の「休日保育」実施保育園を利用してください。

■潮香保育園

●利用時間 午前8時30分～午後5時30分

●対象者 未就学児

※給食はありません。昼食が必要なときは、弁当を持参してください。

▼利用方法

事前に保育園へご相談ください。利用する際、所定の申請書に必要事項を記入の上、登録してからの利用となります。

「学童保育」サービス

小学校低学年を主な対象として、保育園や放課後児童クラブが行う「学童保育」のサービスがあります。普段は、放課後や土曜日、夏休みなどの学校に行かない日は、お母さんが家庭で保育していますが、病気などで家庭での保育ができない場合でも、保育園や放課後児童クラブが保護者に代わって保育を実施します。

▼対象児童

【保育園】市内に在住する小学1年生から3年生

◎「学童保育」実施保育園一覧表

保育園名	住 所	電話番号	保育時間
愛の園保育所	鏡川町 361	22 - 2244	○学校の授業日 放課後～午後 6 時 30 分
みのり保育園	鏡川町 252	22 - 2575	
光の園保育園	大久保町 322-11	23 - 2612	
中野愛児園	山中町 391	24 - 2358	
宝亀保育園	宝亀町 1407	28 - 0328	○土曜日・長期休業日 午前 7 時～午後 6 時 30 分
東和愛児園	紐差町 690-1	28 - 0156	
中津良保育所	猪渡谷町 722-2	27 - 0475	
堤保育園	堤町 1072	27 - 1084	
津吉保育所	前津吉町 468-1	27 - 0222	※保育時間は一例です。 保育園によっては、家庭の希望に応じて保育時間を延長することもできます。
小鳩保育園	辻町 205	27 - 0333	
平戸口社会館	田平町山内免 764-2	57 - 0236	
若葉保育園	田平町下寺免 634-8	57 - 3028	
花園保育園	田平町下亀免 968-1	57 - 0744	※日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)は休業ですが、それ以外に休業する場合があります。
◎「学童保育」実施放課後児童クラブ一覧表			
児童クラブ名	住 所	電話番号	
みのりの森児童クラブ (みのり保育園)	鏡川町 252	22 - 2575	
なのはなクラブ (平戸小学校)	岩の上町 1509	22 - 4224	

【放課後児童クラブ】市内に在住する小学1年生から3年生(ただし、健全育成上指導を要する場合は、小学4年生以上も可)

▼利用方法

希望する人は、利用したい保育園と放課後児童クラブに直接連絡してください。利用する際は、所定の申請書への必要事項の記入が必要です。

◎「学童保育」保育料

	放 課 後 利 用	1 日 利 用
利用料	400円	800円
給 食 おやつ	—	150円
おやつ のみ	50円	—
合 計	450円	950円

※これは一例です。保育園や放課後児童クラブによって若干異なります。

◎「一時預かり」実施保育園一覧表

保育園名	住 所	電話番号	保育時間
愛の園保育所	鏡川町361	22 - 2244	午前7時 ～ 午後7時30分
潮香保育園	鏡川町127-1	22 - 3360	午前7時 ～ 午後6時30分
みのり保育園	鏡川町252	22 - 2575	午前7時 ～ 午後6時
光の園保育園	大久保町322-11	23 - 2612	午前8時 ～ 午後5時
中野愛児園	山中町391	24 - 2358	午前8時 ～ 午後5時
宝亀保育園	宝亀町1407	28 - 0328	午前7時 ～ 午後6時30分
東和愛児園	紐差町690-1	28 - 0156	午前8時 ～ 午後5時
獅子保育園	獅子町1020-2	28 - 0174	午前8時30分 ～ 午後5時30分
中津良保育所	猪渡谷町722-2	27 - 0475	午前7時 ～ 午後6時30分
堤保育園	堤町1072	27 - 1084	午前7時30分 ～ 午後5時
津吉保育所	前津吉町468-1	27 - 0222	午前8時30分 ～ 午後5時30分
小鳩保育園	辻町205	27 - 0333	午前7時 ～ 午後6時30分
平戸口社会館	田平町山内免764-2	57 - 0236	午前8時 ～ 午後5時
若葉保育園	田平町下寺免634-8	57 - 3028	午前8時 ～ 午後5時
花園保育園	田平町下亀免968-1	57 - 0744	午前8時 ～ 午後6時
めばえ保育園	生月町里免3134	53 - 0496	午前8時 ～ 午後5時
生月保育所	生月町里免2968-3	53 - 0270	午前8時30分 ～ 午後4時30分
山田保育所	生月町山田免526-1	53 - 1079	午前8時30分 ～ 午後4時30分
大島村保育所	大島村前平2737	55 - 2006	午前8時15分 ～ 午後4時30分

※対象児童は、未就学児童です。
※保育園によっては、希望に応じて保育時間を延長することもできます。
※1カ月の利用は、14日以内になります。



お知らせ

INFORMATION

新しい民生委員・児童委員
が決まりました

福祉課総務班
☎内線2563

民生委員・児童委員および主任児童委員任期満了に伴う一斉改選が行われ、平成22年12月1日に、新しい委員が決まりました。

民生委員は民生委員法によって設置が定められ、児童委員は児童福祉法によって民生委員が児童委員を兼ねることとなっています。

民生委員・児童委員の主な活動内容は、援助を必要とする人に対して自立した日常生活を営むことができるよう、生活に関する相談に応じることや助言、その他必要な情報の提供などです。

また、個々の福祉ニーズに応じた福祉サービスが受けられるよう関係行政機関等に連絡し、必要な対応を促すパイプ役をつとめます。

なお、主任児童委員は、児童委員の個別支援活動を援助するとともに、児童福祉全般の充実のため、広域的、専門的な取り組みや、事情によって、地域担当の児童委員に代わって個別の児童の問題を担当する役割があります。

民生委員・児童委員の任期は、平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間となっています。

生 月 地 区			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
内山ハマ子	御崎	53-2334	御崎
濱本和香子	老部	53-1357	森、大久保
山本 善則	老部	53-1343	竹崎、大久保
鳥山 泰隆	里免	53-0351	堺目、上堺目
坂元 高満	里免	53-1655	元触、里
大崎千代子	老部浦	53-0284	白山、恵比須
小田 文子	老部浦	53-1426	浦中、正前
久家エイ子	老部浦	53-1872	宮田、里浜
立石 敦子	山田免	53-0428	山田、日草
坂本ヨウ子	山田免	53-0819	正田、日草
本川 誠	山田免	53-2763	館浦第1、館浦第2
西澤 玲子	館浦	53-1210	館浦第3、館浦第4
中山 京子	南免	53-1938	館浦第4、館浦第5

大 島 地 区			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
渡邊 絹代	神浦	55-2409	西神浦
藤野 照子	前平	55-2658	東神浦
尾崎八百子	前平	55-2352	前平
村井加代子	西宇戸	55-2479	西宇戸
白川 時雄	大根坂	55-2252	大根坂
平松 重幸	的山(川内)	55-2589	的山(川内)
土田 肇	的山(戸田)	55-2580	的山(戸田)

主任児童委員			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
藤原 清美	大久保町	22-2921	平戸地区
関 弘子	魚の棚町	22-2247	〃
寺田 和子	主師町	24-2735	中野地区
福海徳太郎	川内町	24-2873	〃
川上 松市	根獅子町	28-2080	獅子地区
米倉 初代	獅子町	28-0713	〃
西川 英夫	紐差町	28-0005	紐差地区
松田千代子	宝亀町	28-1714	〃
末永 定之	下中津良町	27-2102	中津良地区
日高 正俊	堤町	27-1906	〃
藤島八重子	辻町	27-0055	津吉地区
内山 春好	田代町	27-1530	〃
西 民代	大志々伎町	27-0741	志々伎地区
松永 仁己	野子町	29-1258	〃
伊藤るり子	里免	53-2477	生月地区
黒田 光範	南免	53-1029	〃
大浦美知子	山内免	57-0637	田平地区
塚本 園治	以善免	57-2798	〃
白石恵美子	大根坂	55-2171	大島地区
吉住 幸子	的山(川内)	55-2620	〃

南 部 地 区			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
相知 眞行	上中津良町	27-0263	上中津良
松山 史子	下中津良町	27-2098	下中津良
松本 芳喜	敷佐町	27-2046	敷佐
森 つぎ子	猪渡谷町	27-0789	猪渡谷
日高 市義	堤町	27-1843	堤
西川喜三郎	神船町	27-0301	神船、津吉中央
宮本 照芳	津吉町	27-0371	津吉元
岡田 直子	鮎川町	27-0168	鮎川、大佐志
野元 義和	西中山町	27-0553	中山
吉永 末子	神上町	27-1639	神上、田代
青崎 弘子	前津吉町	27-0719	前津吉浦、前津吉浜
橋村 幸子	船木町	27-0672	船木
里崎 和廣	早福町	27-0940	早福
山西ルリ子	大志々伎町	27-0752	大志々伎
小崎 孝	志々伎町	27-0441	志々伎浦
川久保梅之	小田町	27-1579	志々伎岡、肥
田中 密吉	小田町	27-1258	船越、向月
柴山 芳春	野子町	29-1017	野子
柴山 茂樹	野子町	29-1006	宮の浦、高島

田 平 地 区			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
今 ユキ子	小手田免	57-0490	日の浦
小田 勇	山内免	57-1933	野田
澤井ヒサ子	大久保免	57-2707	永久保、大崎
宮本 節子	大久保免	57-1564	釜田、大久保
松永 孝司	山内免	57-3328	山内
内野 雅夫	山内免	57-0255	平戸口
橋本 京子	小手田免	57-1761	永田
美明 敏枝	山内免	57-0337	永田
山田 豊恒	小手田免	57-3277	坊田
山下 隆	小手田免	57-1218	小手田
松田 久司	小手田免	57-2590	米の内
小田 文子	荻田免	57-3186	東荻田、西荻田
今村 慶子	荻田免	57-0621	南荻田、下寺
山崎 雄士	下寺免	57-1778	生向、外目
川下 國夫	以善免	57-2800	以善
前田 彰一	深月免	57-0640	万場
氏田由美子	田代免	57-3098	田代、古梶
中野 力	深月免	57-2777	深月
森 宮子	里免	57-1744	下里
椎木 春夫	里免	57-1722	上里
川下クニ子	里免	57-2586	上里
関 和代	里免	57-2893	岳崎
萩尾 章	福崎免	090-5384-7971	福崎
長田 康志	小崎免	57-1494	小崎
石橋 裕子	下亀免	57-1131	上亀、下亀

中 部 地 区			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
鴨川衆三郎	高越町	28-1851	春日、高越
山口 企	獅子町	28-2282	獅子1、獅子2
村田 清高	獅子町	28-0773	獅子3、獅子4
瀧山 直視	根獅子町	28-0540	根獅子1、根獅子2
久保 孝司	根獅子町	28-0567	根獅子3、根獅子4
田澤甚之助	飯良町	28-2025	飯良
前川 峰作	深川町	28-1731	染の原、大石脇
前川 智子	紐差町	28-0878	紐差1、紐差3
金子 孝昭	紐差町	28-0635	紐差2、紐差4
藤田タケ子	紐差町	28-0359	深川、迎紐差
小山 義人	木ヶ津町	28-1423	木ヶ津1、木ヶ津2、木ヶ津3、木ヶ津4
大石 弘枝	大川原町	28-0212	大川原、赤松
赤木 勝紀	草積町	28-2198	草積、石原田
松山 幸雄	木場町	28-1768	木場、田崎、神島
川上 武夫	宝亀町	28-1695	宝亀1、宝亀2、宝亀3、宝亀4

■民生児童委員名簿(敬称略)

北 部 地 区			
氏 名	住 所	電話番号	担 当 地 区
鶴田 滋	岩の上町	23-2372	亀岡、清水川
川上 一代	岩の上町	26-0110	白浜、中の崎
永田孝次郎	岩の上町	23-2650	稗田、下大垣
吉木 逸子	岩の上町	22-4659	上大垣
立山 甚市	戸石川町	22-2702	大野、明の川内、高麗町
増山 勝	戸石川町	23-3709	戸石川、杉山
北村三千男	鏡川町	23-3002	木引、赤坂、後平、梅崎
松本献太郎	鏡川町	22-3525	薄香越、田原崎
林 淑子	鏡川町	23-2333	西の久保
眞辺 善市	鏡川町	23-2207	薄香
宇野ひろ子	大久保町	23-3279	中の原
森 恒子	大久保町	22-5257	大久保、小川
藤井 妙子	田助町	22-3079	田助、幸の浦
松瀬眞佐子	大久保町	23-2732	曲り、潮の浦
魚谷テルミ	大久保町	23-3174	田の浦、神崎
正木 保彦	大久保町	22-5575	田助在、油水
宮本 熊介	度島町	25-2240	度島浦、度島中部、度島三免
立石恵美子	新町	22-2353	新町、職人町、築地町
木田 幸子	木引田町	23-2865	木引田町、魚の棚、紺屋町
松本 徹	宮の町	22-2079	宮の町、浦の町、崎方町
松永 豊子	川内町	24-2724	大山、川内在
豊嶋 信子	川内町	24-2229	川内浦
亀山富士郎	水垂町	24-2775	中野大久保、水垂
神田 恒一	山中町	24-2340	山中、坊方
本山 定夫	主師町	24-2906	主師、山野白石
森 光榮	下中野町	24-2734	下中野、古江、大瀬



Topics

新しい教育委員を紹介します

平成22年11月19日付けで、関 弘子さん(魚の棚町)が、新しく教育委員として就任しました。任期は、平成26年11月18日までの4年間となります。教育委員会は、教育・学術・文化に関し、政治的中立を維持し、住民の意思を反映するため、市長から独立した行政委員会として設置されたもので、5人の委員で構成され、平戸市の教育に関する方針や教育委員会の規則の制定、そのほか重要な事項について審議・決定を行います。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

Information

イギリスからの修学旅行生が来平！

10月27日、三浦按針の故郷イギリス・メドウエイ市のチャダムグラマースクールの修学旅行生が、市長室を訪門。「国際交流H I R Aの会」(井上隆会長)の協力によって平戸を訪れ、ホームステイや猶興館高校でのワークショップなども行いました。

また、昨年の大柴丸の事故の悲報を聞いた生徒たちは、遺族に対し募金を届けており、今回、遺族のみなさんと対面。遺族のみなさんは、生徒たちに対して感謝の気持ちを伝えました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします



募集

INVITATION

優れた景観を表彰します

●都市計画まちづくり班
☎内線2282

平戸市の景観を更に魅力的なものとするために、優れた景観形成に貢献している建造物や景観形成に寄与する活動を行っている人などを表彰します。

このことから地域の規範となるまちなみを形成している魅力ある建築物や工作物、広場などを募集します。

●表彰の対象は次のとおりです

- ①建築景観部門
デザインなどが優れ周辺環境との調和に配慮されている建造物などの所有者、設計者および施工者
- ②保存景観部門
優れた景観が良好な状態で保存され、歴史や文化の薫る雰囲気をかもし出している建造物の所有者や管理者
- ③緑化部門
植栽や生垣などを設け、デザインに工夫を凝らしたみどり豊かな潤いのある空間を創出している庭などの所有者や管理者
- ④活動部門
植樹帯、プランターの育成や良好なまちなみの創出・保全などを行い、地域の魅力ある景観に寄与している個人または団体

※そのほか、この趣旨に該当する人

募集

INVITATION

「平戸食材であつたトマト鍋」の参加者を募集します

●平戸食材センター健康づくり推進班
☎内線3763

環境にやさしい方法で栽培された平戸産の食材について学びながら、トマト鍋の作り方を勉強し、心も身体も温まる食育講座の参加者を募集します。

●とき 1月22日(土)午前10時～午後1時

●ところ 北部公民館調理室

●講師 谷川 克城(紺や亭シェフ)
近藤 孝子(環境アドバイザー)

●参加費 500円

●募集人員 16人(先着順)

●持参するもの 三角巾・エプロンなど
●申込方法 参加を希望する人は、電話、またはFAXで住所、氏名、電話番号、年齢を明記して、お申し込みください。

●TEL 281000
●FAX 280001

お知らせ

INFORMATION

第41回平戸縦断駅伝大会開催

●生涯学習課スポーツ振興班
☎内線2625

今年度で第41回を迎えます平戸縦断駅伝大会を次の日程で開催します。

●応募方法 都市計画課に備え付けの応募用紙に写真などを添えて、ご応募ください。

※自薦他薦は問いません。

●応募期限 1月21日(金)

●発表・表彰 2月下旬を予定

公営住宅の入居者を募集します

●都市計画課総務住宅班
☎内線2284

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、都市計画課、または各支所産業建設課にお申し込みください。

●募集戸数 10戸

①平戸地区 3戸、②生月地区 2戸、③田平地区 4戸、④大島地区 1戸

●申込期限 1月13日(木)郵送必着

●申込資格 原則として、次のすべての要件を満たしていることが必要です。

- ①収入が公営住宅法施行令に定められた基準内であること、②住宅に困っていること、③地方税などの滞納がないこと、④特定公共賃貸住宅については、同居、または同居しようとする親族があること。

●添付書類 ①世帯全員の源泉徴収票、または所得証明書、②納税証明書、③住民票謄本

●選考方法 募集戸数を超えた住宅については、抽選により選考します。

●抽選会 1月下旬開催予定

※抽選会の開催については、該当者に後日通知します。

力走する選手のみさんへの沿道のご声援をよろしくお願いいたします。

●とき 1月16日(日)

●区間 宮の浦バス停～平戸文化センター(7区間42・1km)

また、国道383号線の渋滞が予想されますので、車両通行のご協力をよろしくお願いいたします。

特に紐差町～平戸北部の区間については、大越方面をご利用下さい。

区	区間	出発時間	到着時間	所要時間
1	宮の浦バス停付近→船越バス停付近	10時00分	10時23分	23分
2	船越バス停付近→志々伎バス停付近	10時23分	10時31分	8分
3	志々伎バス停付近→上中津良バス停付近	10時31分	10時54分	23分
4	上中津良バス停付近→ふれあいセンター前バス停付近	10時54分	11時14分	20分
5	ふれあいセンター前バス停付近→神上バス停付近	11時30分	11時50分	20分
6	神上バス停付近→千里ヶ浜	11時50分	12時10分	20分
7	千里ヶ浜→平戸文化センター	12時10分	12時31分	21分

工場や商店を営んでいる人へ

●税務課固定資産税班
☎内線2551

工場や商店を営んでいる人で1月1日現在、次のような償却資産をお持ちの方は1月31日(月)までに申告が必要です。

【注意】入居決定後に入居を辞退することがないよう、事前に十分検討したうえでお申し込みください。

平戸婚活のすすめVol.3 冬の恋、バレンタイン大作戦

●企画課政策企画班
☎内線2336

バレンタインデー直前。寒い冬、心温まるような恋を応援します。真っ赤な苺の収穫体験や旬の焼きカキを楽しむながら、気になるあの人とじっくりお話しませんか。

●とき 2月11日(祝・金・12日(土))

●ところ 平戸海上ホテルほか

●定員 男性20人 女性20人

※応募者多数の場合は抽選となります。

●対象者 20歳以上40歳以下で独身の男性、20歳以上の独身の女性

●参加費 男性13,000円/女性10,000円(1泊2日食事付き)

●応募締切日 1月28日(金)午後5時必着

●応募方法 住所、氏名、生年月日、職業、連絡先(携帯電話)、自己PRを記入の上、ハガキかFAX、またはEメールでご応募ください。

●応募先 〒859-5192 平戸市岩の上町1508-3 平戸市役所企画課内「平戸市地域めぐりあい協議会事務局」

●FAX 225178

●Eメール seisakukikaku@city.hirado.lg.jp

【償却資産とは】

会社や個人で工場や商店を営んでいる人や、駐車場やアパートなどを貸し付けている人が、その事業のために用いている構築物、機械、器具などを行います。

●償却資産の一例

事務所	小売店	接客業	駐車場	理・美容業
パソコン、エアコン、コピー機、応接セット	商品陳列棚、冷蔵庫、自動販売機	カラオケセット、厨房設備、ソファ	駐車装置、照明などの電気設備、看板	理・美容機器、テレビ、サインポール

申告書は12月中旬にお送りしておりますが、届いていない場合は税務課固定資産税班へご連絡ください。

市民病院の小児科診療を再開します

●平戸市民病院総務班
☎内線3104

平戸市民病院では、平成20年9月に小児科医の退職以降、医師不在により小児科診療の休診が続いてきましたが、1月から小児科医師の森永先生の着任が決定し、今年から小児科診療を再開します。

なお、しばらくの間は、内科診察室を利用し小児科診療を行うこととなりますので、市民のみなさんには、ご不便をおかけしますがよろしくお願いいたします。

Topics

地域を知るために、大島村で社員研修と民泊体験

10月12日から10月15日にかけて、大島地区で的大山大島風力発電所の親会社の株式会社ミツウロコの新人研修が行われました。研修には、男女合わせて計18人の社員が参加し、民泊を体験しました。この研修は、事業活動と地域との共生を社員自身が肌で実感することを目的に行われ、民泊体験のほか研修の一環として、大根坂白浜海水浴場の清掃や市道の草払いなどの奉仕作業が実施されました。



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

Information

春の風物詩「川内峠野焼き」が行われます

●とき 2月6日(日)予定

(荒天の場合または、都合により延期することがあります)

※当日は、周辺で道路交通規制が行われるため、午前8時50分から正午まで一般車両の通行が出来ません。観光客のみなさんは、川内峠インフォメーションセンター前の駐車場をご利用ください。

お問い合わせ 観光物産振興課観光振興班 ☎内線2272



◎市役所各課へは代表番号(☎0950-22-4111)からお返しします

32

氏名	年齢	死亡日	行政区
【平戸地区】			
西山 タキ	81歳	10/16	鮎川
森下 熊男	79歳	11/12	宝亀第2
山中 サヨ	85歳	11/17	根獅子第2
鴨川 岩一	78歳	11/17	白浜
古川 コト	97歳	11/18	赤坂
松本 茂子	82歳	11/18	赤坂
萩田 洋子	66歳	11/18	敷佐
本山 千絵	24歳	11/19	木引

ご冥福をお祈りします

氏名	年齢	死亡日	行政区
【平戸地区】			
坂本 勝真	81歳	10/16	清水川
平野 咲礼	79歳	11/12	高麗町
森 あんな	85歳	11/17	明の川内
江川 斗真	78歳	11/17	早福
谷村 柚羽	82歳	11/18	中の崎
原口 圭真	89歳	11/18	中の崎
大山 佐和	77歳	11/18	早福
須藤 美緒奈	81歳	11/18	明の川内
【生月地区】			
立石 萌衣子	81歳	10/16	堀目
柳原 陽南	79歳	11/12	山田
【田平地区】			
佐々木 涼花	81歳	10/16	堀目
岩崎 遼	79歳	11/12	山田
平野 景大	85歳	11/17	堀目

誕生

行政

毎年1月10日は
「110番の日」です

平戸警察署
☎22,311,10

「110番」は、緊急の事件や事故の際の緊急電話です。

次の点に注意して連絡してください。

- ① 110番通報で伝えること
- ② あなたの氏名と電話番号
- ③ 「事件」か「事故」か
- ④ どこで発生したか。発生場所の住所、近くで目印になる目標物（公共施設や店、その場所への経路など）
- ⑤ 事件の場合、犯人の外見（性別・身長・年齢・服装など）、逃走手段（車か走っただけなど）、逃げた方向など
- ⑥ 負傷者や被害の有無、またその程度など

海技免状更新・失効再交付
講習会を開催します

海技免状所有者を対象として、講習会を次のとおり開催します。免状の有効期間を確認の上、受講してください。

- とき 1月18日（火）
- 【館浦漁協】午前9時～（受付は午前8時～）
- 【生月漁協】午後1時30分～（受付は午後1時～）

〇ところ

【館浦漁協】生月船員福祉会館2階
【生月漁協】生月漁協3階

○内容 更新講習（平成24年1月18日までの有効者）、失効再交付講習、長期失効再交付講習、大型乗船履歴による更新

※写真は、当日会場で撮影できます。撮影料は500円です。

○申込締切日 1月17日（月）
○申込方法 講習会を受講希望する人は、電話で館浦漁業協同組合、または生月漁業協同組合へご連絡ください。

植林用苗木の購入や造林事業の
補助申請は1月末までに

平戸市森林組合
☎28,015,151
北松森林組合
☎09,566,632,3005

森林組合では、植林用苗木（スギ、ヒノキ、マキ、コナラ、クスギなど）の購入および造林補助事業（植林・間伐）への補助申請の申し込みを、1月31日（月）まで受け付けています。

造林事業においては、森林所有者が自ら実施管理できない場合には、森林組合で作業を請け負います。

詳しい内容については、事業ごとに次のところへお問い合わせください。

○お問い合わせ先

▼苗木の購入・造林補助事業（田平地区）

区以外）↓平戸市森林組合へ
▼造林補助事業（田平地区）↓北松森林組合へ

介護サービスの苦情・相談窓口のご案内について

長崎県国民健康保険団体連合会
☎09,518,261,599

県国民健康保険団体連合会の苦情相談窓口では、介護サービスの質の向上に係る調査や事業者および施設への指導、助言を行う苦情相談窓口を設け、介護サービスについての相談や苦情を受け付けています。

○受付時間 午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

調理師のみなさんへ

県北保健所企画調整課
☎57,393,33

平成22年12月31日現在、次の要件に該当する調理師は、「調理師業務従事者届」を提出してください。

○届出対象者 次の施設などで調理の業務に従事している調理師

○該当施設 寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、飲食店営業、魚介類販売、そうざい製造業、そのほか多数に飲食物を調理して供与している施設

○提出締切日 1月14日（金）

○届出用紙備え付け場所 県北保健所、市民課環境交通班

■11月末までの交通事故

件数 82件（84件）
死者 0名（0名）
負傷者 108名（98名）
（重傷）15名（軽傷）93名
（）内は昨年同期

■11月末までの火災救急件数

火災 28件（24件）
救急 1,440件（1,304件）

■平戸市奨学資金貸付基金へ

○宮の町 寺山 民蔵
○大島村神浦 田中 一裕

■「やらんば！平戸」応援寄付金

○東京都調布市 前田 昭夫 3万円
○匿名希望 4名
平成22年12月16日現在 24件 838,000円
ご協力ありがとうございました。

氏名	年齢	死亡日	行政区
【大島地区】			
藤田 文男	80歳	11/27	的の山
山添 文男	69歳	11/27	的の山
橋口 文男	99歳	12/1	的の山
岩井 文男	93歳	12/8	大根坂
【田平地区】			
前田 トヨ子	73歳	12/14	館浦潮見
森 延子	84歳	12/15	浦南
深田 榮重	74歳	11/22	小手田
内野 巴	85歳	11/25	南萩田
稲澤 大吉郎	73歳	11/27	大崎
橋本 信博	47歳	11/29	深月
福井 勉	89歳	11/30	下亀
宇田 喜多一	92歳	12/9	外目
浦田 喜多一	87歳	12/10	坊田
田口 喜多一	84歳	12/10	山内
山口 喜多一	85歳	12/11	平戸口
小川 淳一	85歳	12/11	平戸口

想いをかたちに…
故人と語り、自分を見つめ直す…
お墓は大切な家族の記念碑です。

墓石・記念碑・設計～施工

有限会社 松永石碑店

〒859-5704
長崎県平戸市生月町山田免2331
TEL 0950-53-2816

新年明けましておめでとうございます

広告・印刷のご用金は…

有限会社 ケンホクプリント

長崎県平戸市鏡川町1308
TEL 0950-22-3878

KENHOKU PRINT
DESIGN & PRINTING

メンズ＆レディース
hair salon イワミヤ

謹賀新年

本年も皆様のこころの店として
ご愛顧頂きますよう
ご卒お願ひ申し上げます。

募集!!
理美容師
一緒に働いて
みませんか

TEL.22-3412
平戸市職人町235

きでろ耳鼻咽喉科医院

謹賀新年

おかげさまで開業一周年を迎えることができました。
本年も何卒よろしくお願ひします。

〒859-5113 平戸市木引町414番（きでろ薬局2階）
TEL:0950-23-8733 FAX:0950-23-8739